

**栗原市「道の駅」基本構想策定業務
委託業者選定プロポーザルに関する企画提案書作成要領**

企画提案書を提出しようとする事業者は、以下の事項を確認のうえ、企画提案書を提出してください。

1 業務目的

栗原市（以下「市」という。）は、栗駒山、伊豆沼・内沼に代表される豊かな自然・文化・歴史などの観光資源があり、市全域が栗駒山麓ジオパークに認定されており、観光素材は豊富であるが、特産品の魅力を伝える一元的な場所が不足している。道の駅のような施設があれば、より多くの消費行動に結びつくことが考えられ、地域経済にプラスの効果が期待できる。

このことから「第2次栗原市総合計画」で掲げる「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」の実現に向けて、「道の駅」整備実現に向けた課題についてさらに具体的に検討を行うため、昨年度に実施した「栗原市道の駅整備基礎調査」（以下「基礎調査」という。）を踏まえて、栗原市道の駅基本構想（以下「基本構想」という。）を策定するため、本業務を実施する。

本事業にあたっては、公募型プロポーザル（企画提案）方式を採用し、優れた企画提案を広く求め、企画提案の内容や価格等を総合的に評価し、最も優れた企画提案を行った者を契約候補者として選定する。

2 業務内容

（1）業務番号

田観委31－001

（2）業務の名称

栗原市「道の駅」基本構想策定業務

（3）業務内容

栗原市「道の駅」基本構想策定業務委託業者選定プロポーザルに関する提案仕様書（以下「提案仕様書」という。）のとおり

（4）履行期間

契約締結日の翌日から令和2年2月28日（金）まで

（5）提案上限額

800万円（消費税及び地方消費税を含む。）を上限とします。

ただし、この金額は企画提案内容の規模を示すものであり、契約時の予定価格を示すものではありません。なお、企画提案における見積額は、上記金額を超えてはならないものとします。

(6) 企画提案書等の書類の提出

企画提案は、1 提案者につき 1 提案とし、企画提案書等は、次に掲げる書類で構成されるので、それぞれ提出期限まで指定された部数を提出すること。

【提出書類】

ア 業務委託に係るプロポーザル企画提案書（様式第 2 号） 正本 1 部、副本 6 部

イ 業務執行方針等（様式第 3 号） 正本 1 部、副本 6 部

業務執行方針及び意欲、取組み体制等について、提案する内容、方向性についての考え、業務執行体制などを記入すること。様式の欄が不足する場合は、「別紙のとおり」と記載し、別紙（様式任意）に記載すること。

ウ 業務実施計画書（様式任意） 正本 1 部、副本 6 部

業務のスケジュールなど、業務工程等の業務実施計画を記入のうえ、項目ごとに作成すること。

エ 経費見積書（様式任意） 正本 1 部、副本 6 部

オ 履行体制図（様式第 4 号） 正本 1 部、副本 6 部

※従事する社員のこれまでの同種、類似業務の従事実績の記載は必須とする。

(7) 企画提案書作成時の留意事項

ア 提出書類の規格は、A 4 版とします。

イ 業務執行方針等については、提案仕様書 6 の業務を実施するにあたっての方針を明確に記載すること。

ウ 経費見積書については、下記の注意事項に従った見積書を作成すること。

① 経費見積書は、業務ごとの内訳が分かる内容にすること。

② 提案者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の 10 パーセントに相当する金額を見積り金額として経費見積書に記載すること。

エ 次のいずれかの事項に該当する場合は、失格又は無効となることがあります。

① 提出期限を過ぎて企画提案書等が提出された場合

② 提出書類に虚偽の内容が記載されていた場合

③ 審査の公平性に影響を与える行為があった場合

④ 本実施要領に違反すると認められる場合

⑤ その他本プロポーザルに関して不適切な行為があった場合

オ 提出書類の内容に含まれる著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっている事業手法等を用いた結果、生じた事象に係る責任は、すべて提出者が負うものとします。

カ 公募型プロポーザル参加者は、ひとつの業務について複数の企画提案書の提出を行うことはできません。

キ 提出期限後の提出書類の変更、差し替え又は再提出は認めません。ただし、誤字、

脱字等の軽微なものは除きます。

ク 提出書類を提出した後に辞退する際は、辞退届（様式任意）を提出してください。

（８）企画提案書等の提出

ア 提出期限

令和元年５月３１日（金）午後５時

イ 提出方法

提出書類を持参又は郵送（提出期限まで必着とし、書留郵便に限る。）により、事務局へ提出すること。持参する場合は、午前８時３０分から午後５時までの間（休日、土曜日及び日曜日を除く。）に持参すること。

ウ 提出先

宮城県栗原市役所 商工観光部 田園観光課
〒９８７－２２９３ 宮城県栗原市築館薬師一丁目７番１号
電 話：０２２８－２２－１１５１
ＦＡＸ：０２２８－２２－０３１５
電子メールアドレス：kanko@kuriharacity.jp

（９）企画提案書に係る質問の受付及び回答

ア 受付期限

令和元年５月２７日（月）午後３時

イ 提出方法・提出先

業務仕様等に関する質問書（様式第５号-２）により、事務局へ電子メールにより提出すること。なお、電子メールの件名は『栗原市「道の駅」基本構想策定業務に関する質問（企画提案）』とし、併せて電話により送信した旨を知らせること。

ウ 回答

質問に対する回答は、競争上の地位その他の正当な利益を害する恐れのあるものを除き、到着次第、随時、電子メールにて回答することとします。

エ その他

質問書に対する回答の内容は、要領の追加又は修正とみなすものとします。

３ 企画提案書等の審査方法

（１）審査委員会

『栗原市「道の駅」基本構想策定業務委託業者選定プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）』を組織し審査します。

なお、審査委員会の構成及び審査項目等は公表しません。

（２）審査方法

審査の方法は、提案仕様書に基づき作成された企画提案書及びプレゼンテーションにより、業務全体の実現性、将来性、経済性等について総合的に審査し、最も優れた企画提案を行った提案者を契約候補者として選定します。また、次点契約候補者も併せて選定します。

(3) プレゼンテーション

ア 実施日は、令和元年6月5日（水）を予定しています。

※ 正式な日時は、別途通知します。

イ 提案者のプレゼンテーションは1者につき40分（提案説明30分、委員から提案者への質疑と応答10分）とし、出席者は4名を上限とします。順番は、本市において決定することとします。

ウ プレゼンテーションで求める内容は、企画提案書等の説明、内容・表現を補足するための追加説明及び委員からの質疑に対する回答とします。また、質疑に対して回答した内容は、企画提案に含むものとします。なお、この他の説明用資料を追加提出することはできないこととします。

エ 説明用資料は PowerPoint 等で作成しパソコンを持ち込むこととします。プレゼンテーションに必要となる機材のうち、スクリーン及びプロジェクター（EPSON EB-535W）並びに電源ドラムについては事務局で準備しますので、その他、パソコンとプロジェクターを繋ぐケーブル等、必要となる機材については、提案者にて準備願います。

(4) 決定通知

審査の結果については、令和元年6月中旬を予定しています。

(5) 契約仕様書への反映

企画提案書に記載された項目は、契約時の仕様書に反映するものとします。ただし、本業務の目的達成のため、本市の契約候補者との協議により、契約締結段階で項目の追加、変更、削除を行えるものとします。したがって、契約候補者の決定をもって、企画提案書に記載された全内容を承認するものではありません。

(6) 業務委託契約の締結交渉

契約候補者に決定された提案者と本市は、企画提案及び見積内容を確認し、業務委託契約の締結交渉を行います。

なお、この契約の締結交渉に参加した提案者が、契約を辞退した場合は、次点契約候補者と契約の交渉を行います。交渉が成立した提案者を本市は受託者と決定します。

4 プロポーザルのスケジュール（予定）

内 容	期 日
告示	平成31年 4月26日（金）
参加申込に係る質問受付期限	令和 元年 5月14日（火）
プロポーザル参加意向申出書提出期間	平成31年 4月26日（金）から 令和 元年 5月20日（月）まで
参加資格の通知	令和 元年 5月21日（火）
企画提案書の提出に係る質問受付期限	令和 元年 5月27日（月）
企画提案書の提出期限	令和 元年 5月31日（金）

審査日	令和 元年 6 月 5 日（水）予定 ※提出者宛別途通知します。
審査及び審査結果の通知送付	令和 元年 6 月中旬
業務委託契約締結	令和 元年 6 月中旬

※ 企画提案書の提出期限以降のスケジュールについては、公募開始時点の予定であり、事情により日程が前後する場合がありますので、あらかじめご承知願います。

5 その他

- （１）企画提案書の作成・提案に係る費用及び提出に係る費用は、提案者の負担とします。
- （２）提案者より提出された書類は、返却しません。
- （３）本市は、必要に応じて企画提案書の全部、又は一部を無償で利用できるものとします。
- （４）契約に関する事務は、法令及び栗原市の条例、規則等の定めるところによるものとします。

6 問い合わせ先・事務局

宮城県栗原市役所 商工観光部 田園観光課
〒 9 8 7 - 2 2 9 3 宮城県栗原市築館薬師一丁目 7 番 1 号
電 話：0 2 2 8 - 2 2 - 1 1 5 1
F A X：0 2 2 8 - 2 2 - 0 3 1 5
電子メールアドレス：kanko@kuriharacity.jp